

令和5年度 第2回  
柏市教育福祉会館（ラコルタ柏）  
運営協議会\_資料

令和6年2月13日（火）  
午後2時～4時  
於：ラコルタ柏 4階 集会室

# 目次

---

委員名簿	P.3
出席職員名簿	P.4
次第	P.5
2 議題（1）前回の振り返り	P.6～7
（2）令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画（案）	P.8～15
（3）事業推進委員会の今後の進め方等について	P.16～19
3 ディスカッション	P.20～23

# 委員名簿

五十音順，敬称略

令和6年2月現在

氏名	所属等	備考
青柳 直樹	柏市ふるさと協議会連合会	
赤松 夏子	柏市公民館運営審議会	
金子 洋子	柏市民生委員児童委員協議会	
坂上 彩子	ママパパBOUSAIライフ	
高市 樹理	特定非営利活動法人NPOこどもすぺーす柏	
富山 江美々	公募委員	
野島 遥	公募委員	
牧野 篤	東京大学大学院教育学研究科	副会長
山崎 裕司	特定非営利活動法人キャリアデザイン研究所	会長

## 出席職員名簿

所属	役職	氏名
福祉部	部長	谷口 恵子
生涯学習部	部長	宮島 浩二
福祉部	次長兼障害福祉課長	渡辺 清一
福祉部 福祉政策課	課長	虻川 純子
生涯学習部 生涯学習課	課長	沖本 雅樹
生涯学習部 中央公民館	館長	牧野 共子

### 事務局

- ・福祉部 福祉政策課
- ・生涯学習部 中央公民館
- ・柏市社会福祉協議会

# 次第

---

1 開会挨拶

2 議題

(1) 前回の振り返り

(2) 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画（案）

(3) 事業推進委員会の今後の進め方等について

3 ディスカッション

〔テーマ〕 3年後の「集い つながる ひろがる」について

4 その他

5 事務連絡

6 閉会挨拶

## 2 議題(1) 前回の振り返り

ご意見	回答・現況
公共予約予約システムに集客目的でラコルタ柏の情報を掲載できるか	【実施困難】貸し部屋に関するお知らせも多く、その内容が埋もれてしまいます
ツイッターの情報では中央公民館とラコルタ柏の2つがあり分かりにくい	【解決】ラコルタ柏アカウントでの発信に統一しました
ホームページのトップ画面ではイベント紹介のページが複数あるため、何をしているのか情報をまとめた形でわかりやすく表記してほしい	【解決】ラコルタ柏ホームページのイベントページに、各種講座やイベントの情報を集約しました
紙での発信もして欲しい	【実施中】講座やイベントのチラシを紙でも配付しています
学校との連携（子どもはチラシを信用している）	【実施中】講座内容によって、学校へチラシ配布をお願いしています
情報を一本化する	【解決】X（旧ツイッター）をラコルタ柏アカウントに統合しました
インスタグラムのストーリーハイライトの活用	【検討中】現在はストーリーやリールを活用しながら実施しています。主流が変わりやすいSNSの活用を都度検討しながら今後も情報発信をしていきます

## 2 議題(1) 前回の振り返り

ご意見	回答・現況
子どもたちの自習室をもっと発信する	【実施中】 チラシやX（旧ツイッター）、ホームページにて発信をしています。学習スペースは貸し部屋の空き部屋を活用して実施する事業であり、子どもたちの長期休業中やテスト期間中は特に席に余裕がない時もあります
団体優遇料金の設定	【実施困難】 市内の他公共施設との兼ね合いから困難と考えます
終了時間が早い	【実施困難】 年末年始の休館日と法定検査等による臨時休館日を除き毎日12時間30分（8時半から21時まで）開館しています。職員の配置面からも、現状以上は困難と考えます
企画の充実 ・子どもと大人の語り場 ・スポーツ観戦企画 ・小中高生の一対一の語り場 ・高校生等の若者と参加できる企画	【検討中】 人の集いやつながり、広がりといった館のテーマを念頭に、実施方法や実施者等を含めて検討していきます

## 2議題 (2)

### 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

#### R5 事業・イベント 計画・活動実績

項目 [中央公民館]	年間 予定	実施 回数	項目 [総合福祉センター]	年間 予定	実施 回数
青少年教育事業	8	7	多世代交流	62	39
成人教育事業	4	3	子育て	90	66
家庭教育事業	3	1	児童健全育成	15	14
高齢者教育事業	3	1	フレイル予防	29	27
地域づくり事業	11	8	障害理解・支援	22	9
ラコルタ柏交流事業	19	16	居場所・相談支援	95	91
—	—	—	ボランティア育成	7	6
合計	48	36	展示	0	4
			合計	320	256

※R5年12月末時点

## 2議題 (2)

### 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

#### 【活動実績】学生 Summer Event

##### 実施のきっかけ

学生がラコルタに足を運ぶようになったが学習スペースとしての利用が多いため、夏休みに学生向けのイベントを企画し、ラコルタの周知と共に社会参加やボランティア活動への興味関心を持ってもらう。

##### 活動の結果

開催日	講座名	参加数(延べ)
7/28	学生のための囲碁	20
30	夏まつりにゆかたを着よう	2
8/1	メンズカアップ!	20
2	はじめてのロックダンス	19
6	ワズの夏祭り	22
6	英語リスニング勉強法講座	9
8	メイクme Happy★	27
11	スイーツデコ	32
18	お金の使い方を考えよう	34
18	将来に必要なお金	13
20	ラコルタ縁日	336
20	イベント企画ボランティア	2
26	将棋を楽しもう	30
26	建築模型を作ろう	19
27	夏休み宿題相談	14
9/2	最新の惑星科学の魅力	20
	<b>16講座</b>	<b>619</b>

# 2議題 (2)

## 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

### 【活動実績】学生 Summer Event



活動の成果 (参加者の反応・やって見えたこと・わかったこと)

\*様々なジャンルの講座を実施することで、普段足を運ばない子や引っ込み思案な子等が安心してイベントに参加できる環境を提供でき、教育福祉会館で実施する意義を感じた。

\*学生に広報しつつ、誰でも参加できる多世代を対象にすることで、年齢を超えた交流が生まれた

\*新たな福祉的要素の発見・可能性の幅が広がり、福祉と教育の融合の一步となった

#### 【連携提案団体】

- ・新たな対象へ向けた講座に挑戦できる場となった
- ・主催者と参加者との多世代交流が生まれた

#### 【大学生講師、中高生ボラ】

・学生自身が「多世代交流の良さ」を感じてくれ、世代をつなぐ潤滑油となってくれた

・「自分が誰かにできること」を形にしていくことの喜びを体感してくれた

- ・講座を通して、福祉の心が自然と芽生えていた

#### 【参加者】

・小中学生は、身近なお兄さんお姉さんに親しみを持ち、あこがれる

・子育て世代の保護者やシニアは、学生講師の対応に感心し、参加前とは若者に対しての捉え方に変化が生まれていた

\*講座を終え、少しずつオープンスペースが様々な世代の居場所として活用されるようになり、利用者が互いを理解し合う姿が見え始めている。



## 2議題 (2)

# 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

## 令和6年度事業計画(案)・社会福祉協議会

### 概要

団体や、個人のやりたい・やってみたい  
ことに挑戦する場の提供

### 内容

世代別、障害理解、人材育成の講座や、居場所・相談の場の提供だけでなく、障害の有無・性別・世代を超えて、誰もが参加できるイベントを個人や市民団体と一緒に企画運営をしていきます。

#### 多世代

- ・福祉用具体験
- ・ドライフラワー講座
- ・手作りスイーツデコ
- ・中国茶を飲んでみましょう♪
- ・ラコルタ縁日
- ・ヨガ
- ・男の肉汁うどん作り
- ・インフルエンサー王選挙
- ・ドラムサークルの輪を広げよう

#### 妊娠・子育て

- ・イヤイヤ期を見守るためのママの心の整え方
- ・ママのための心の整え方とおはなし会
- ・保育園の入園準備って何するの？
- ・赤ちゃんの発達と抱っこ紐講座
- ・ふれあい親子ひろば「わいわい」
- ・ママのための骨盤ケア講座
- ・親子 de わくわくフェスタ
- ・Welcome Baby
- ・米粉のパン作り&ヨガ
- ・0歳集まれ！すくすくタイム
- ・1歳の時間

#### 児童健全育成

- ・親子折り紙教室
- ・母の日企画！お花サプライズBOX作り
- ・親子で高齢者疑似体験
- ・学生Summer Event
- ・学生委員会

#### シニア・フレイル予防

- ・介護予防フェスinラコルタ
- ・パソコン活用
- ・ロコモ予防体操

#### 障害理解

- ・障がいもある子もない子もおもちゃで遊ぼう

#### 人材育成

- ・ボランティア入門
- ・保育ボランティア入門

#### 居場所・相談支援

- ・悩める10代ほっとカフェ
- ・医ケアっこサロン「結」
- ・うつ病当事者・家族会
- ・手話カフェ
- ・かしわ東口カフェ22
- ・さなぎの会
- ・みずたま出張相談

#### 展示

- ・MOA美術館柏児童作品展
- ・わたしの町のたからもの
- ・ふくしの心作品展
- ・柏おもちゃ図書館かたつむり書道クラブ「みんなで書きました」

## 2議題 (2)

# 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

### 【活動実績】コミュニティリンクワーカー養成講座 ～障害者の学びと活躍の場づくりのための支援者養成～

#### 実施のねらい

千葉県事業（学校卒業後における障害者の学び支援事業）に参加して実施中。障害者等の現状は就労に限定しがちである。障害者に寄り添い、本人の才能等に気づき、社会参加につながる支援を行う人材の養成を目指すことで、障害者がより豊かな人生を過ごすことができることを支援することを目的に実施中。



#### 活動の結果 (R6年1月時点・実施中)

参加者 延べ41名

#### 活動の成果（参加者の反応・やって見えたこと・わかったこと）

##### 【参加者の声】

- ・リンクワーカーという概念について必要意義が理解でき、できることから始めることが大切だという気づきが得られた
- ・コミュニティコーピングゲームでリンクワーカーの存在の大切さを実感できた
- ・コミュニティアートはとても楽しく、先入観を持たずに人とのコミュニケーションをとる良い方法を教えてもらえた

# 2議題 (2)

## 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

### 【活動実績】ラコルタ柏フェスティバル

#### 実施のねらい

- ・ラコルタ柏において、各種取組を行っている団体やサークル等が一堂に会して日頃の活動成果や作品などを発表し、来場者に団体活動のPRを行う。
- ・団体の主体性を高めるとともに、団体同士の交流を図る。



#### 活動の結果

参加者 延べ2, 276名

#### 活動の成果 (参加者の反応・やって見えたこと・わかったこと)

- ・実行委員会が主体となり、当日だけの単なる発表の場ではなく、毎回の実行委員会や部会を通して団体同士の交流が生まれ、参加団体の意識も高まった
- ・実行委員会で、「どきどき ワクワク みんなで学び みんなで楽しむ」というキャッチフレーズや、障害や性別関係なく誰もが平等に生きていける社会になってほしいという願いを込めた「つばめ」の曲に手話ソングも取り入れることを決定し、実行した
- ・教育と福祉の連携を意識した様々なコラボ企画が実施された

## 2議題 (2)

# 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

## 令和6年度事業計画(案)・中央公民館

### 概要

従来の年齢等による事業区分ではなく生涯学習として一本化し、ラコルタ柏交流事業との2つの事業区分で展開していきます

区分	ねらい	講座名/型	想定する講座や内容
生涯学習事業	第4次柏市生涯学習推進計画で示される柏市が目指す生涯学習像「笑顔と元気が輪となり広がるまち柏～学びを通じた地域活性化～」を推進する	生涯学習講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みこども教室</li> <li>・社会変化・社会的テーマ（人生百年時代やSDGs等行政課題）に対応した講座（単発，啓発を含む）</li> </ul>
		自主活動・地域活動支援講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル活用支援推進事業</li> <li>・アウトリーチ型の事業展開</li> <li>・自主活動グループによる講座</li> <li>・地域での活躍を視野に入れた，団体や人材の育成講座</li> </ul>
ラコルタ柏交流事業	ラコルタ柏のコンセプト「誰もが集える みんながつながる 地域へ広がる」の実現のため，交流の継続やコミュニティ形成を目指し，集いのきっかけづくりやしくみづくりを意識して，教育と福祉の融合による講座等を交えながら事業展開を図る	講座型	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティリンクワーカー養成講座</li> <li>・ラコルタ柏を中心とする活躍を視野に入れた，団体や人材の育成講座</li> </ul>
		イベント型	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラコルタ柏フェスティバル</li> <li>・ラコルタ百人パフォーマンス劇場（交流を含む）</li> <li>・わくわく人形劇まつり</li> </ul>
		通年型・しかけづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボード交流事業</li> <li>・館内装飾ワークショップ</li> <li>・ラコルタ柏ガーデニング</li> <li>・ぬり絵体験</li> <li>・学習スペース設置事業</li> </ul>

## 2議題 (2)

### 令和5年度事業実施状況及び令和6年度事業計画(案)

#### ラコルタ柏 貸室の稼働率(参考)

月	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4	25%	40%	46%
5	30%	40%	46%
6	31%	44%	49%
7	44%	50%	55%
8	36%	36%	42%
9	28%	46%	49%
10	44%	51%	54%
11	50%	59%	56%
12	41%	47%	49%
1	37%	46%	—
2	38%	50%	—
3	39%	49%	—
平均	37%	47%	50%

ラコルタ柏部屋別稼働率(上位・下位)			
総合福祉センター			
部屋名	稼働率	定員	利用料
多目的研修室	46%	61人	780円
講座室	33%	25人	530円
活動室	25%	18人	420円
中央公民館			
部屋名	稼働率	定員	利用料
音楽室	91%	80人	470円
和室	60%	15人	370円
}			
茶室	18%	17人	370円
料理実習室	12%	25人	780円

※R5年12月末時点

## 2議題 (3) 事業推進委員会の今後の進め方等について

### 現在の立て付け

ラコルタ柏  
の目指すもの

様々な市民が集い、つながり、  
地域へひろがり  
市民による自立的な地域活動による  
地域共生社会の実現

教育福祉会館  
運営協議会

成果確認

アドバイス・チェック機能

報告

ラコルタ柏  
事業推進委員会

アイデアやツールの  
提案・相談

ラコルタ柏  
コーディネーター

協働・支援

事業相談・提案

<ラコルタ柏コーディネーター>

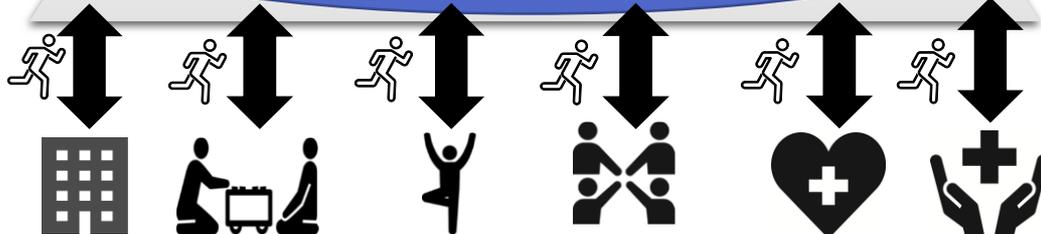
- ・市民と行政，市民とラコルタ柏をつなぐ役割
- ・生涯学習と地域福祉の接着・融合を期待
- ・事業の企画
- ・生涯学習・地域福祉のニーズの把握
- ・館における活動の伴走支援
- ・情報発信

<ラコルタ柏事業推進委員会>

- ・コーディネーターの相談機関
- ・館で行われる事業を中心に，市民目線で改善につなげられないかを議論
- ・委員は市民協働・生涯学習・地域福祉に携わり，実践されている方
- ・コーディネーターと共に市民の窓口となり，併せて，館における事業に協力

<教育福祉会館運営協議会>

- ・条例で定められた附属機関であり，承認機関
- ・生涯学習及び地域福祉の有識者・地域づくり団体などで構成
- ・大所高所からのアドバイス
- ・運営内容のチェック機能



行政

愛好会

個人活動

サークル活動団体

福祉関係団体

ボランティア団体

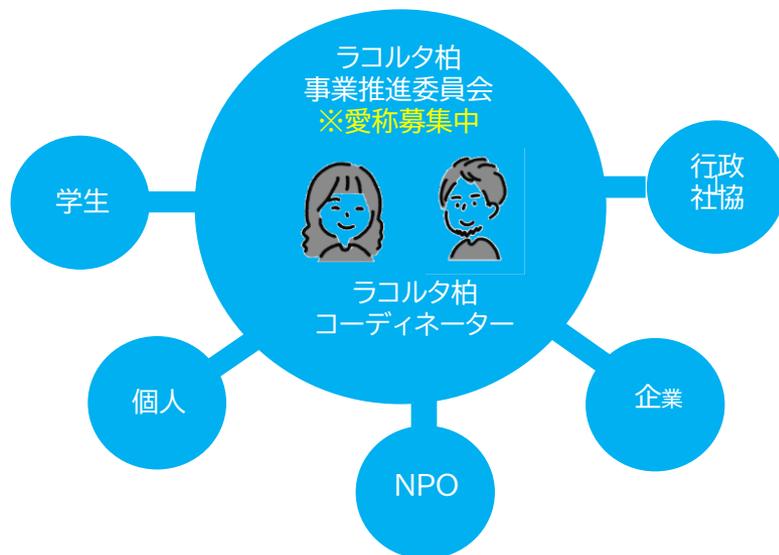
## 2議題 (3) 事業推進委員会の今後の進め方等について

### 今後・・・案

ラコ  
ル  
タ  
柏  
の  
目  
指  
す  
も  
の

様々な市民が集い、つながり、  
地域へひろがり  
市民による自立的な地域活動による  
地域共生社会の実現

教育福祉会館  
運営協議会



#### <教育福祉会館運営協議会>

- ・ 条例で定められた附属機関であり、承認機関
- ・ 生涯学習及び地域福祉の有識者・地域づくり団体などで構成
- ・ 大所高所からのアドバイス
- ・ 運営内容のチェック機能

成果確認

アドバイス・チェック機能

報告

#### ラコルタ柏事業推進委員会

- ・ 中間支援者としてラコルタ柏コーディネーターが運営
- ・ ラコルタ柏の「目指す状態」に近づけるために、毎年度のロジックモデルを作成し、アクションを企画提案
- ・ アクションに必要なステークホルダーが集まり、実施

#### ラコルタ柏コーディネーターの役割

- ・ 事業推進委員会におけるテーマの設定及び参加者の決定等、会の運営
- ・ 市民と行政、市民とラコルタ柏をつなぐ役割
- ・ 生涯学習と地域福祉の接着・融合を期待
- ・ 事業の企画
- ・ 生涯学習・地域福祉のニーズの把握
- ・ 市社協を始めとし、ラコルタ柏の中間支援組織を増やす
- ・ ラコルタ柏の小さな主人公を増やす
- ・ 情報発信
- ・ 各団体の活動相談窓口(コンシェルジュ業務)

# 2議題 (3) 事業推進委員会の今後の進め方等について

## [リニューアル] 事業推進委員会の今後の予定

目指すもの

様々な市民が集い、つながり、地域へひろがり 市民による自立的な地域活動による地域共生社会の実現

根底にあること

教福連携：教育（生涯学習）は学んで終わりではなく、学んだ先にアウトプットすることが必要。  
学んだことを地域活動（や福祉）に活かし、地域に還元できることを目指す。  
アウトプットにより活動や人的ネットワークが広がり、より良く生きることが可能となる。

R6  
1～2月

ステップ1

R6  
3月上旬予定

ステップ2

R6  
4月～

ステップ3



【プレリニューアル】  
事業推進委員会①  
コーディネーターを中心  
とした館のステークホル  
ダーを集めて実施

ロジックモデル作成ワーキング

<みんなでワークすること>  
① 教福連携の必要性を確認  
② 「目指すもの」=“ゴール”を決めよう

1/18(木)  
19時～20時半



第2回  
教育福祉会館運営協議会

ワークショップ

事業推進委員会での意見を基に、  
ワークショップ式で意見聴取

2/13(火)  
14時～16時



【プレリニューアル】事業推進委員会②  
前回の事業推進委員会や  
協議会からの意見を基に  
ワークを実施

<みんなでワークすること>  
① ラコルタ柏の現状は？  
② ゴールと現状のギャップはなにか  
③ ゴールを達成するために、1年間で  
できることは？



・R6年度は作成した目標を目指し、  
アクションに必要な事業推進委員会メンバーを  
Coが決定し招集（メンバーは随時変更する可  
能性あり）  
・4月からの進め方について正式に決定

【リニューアル】  
R6年度第1回～事業推進委員会

令和6年度版  
ロジックモデル



作成した目標を基に  
アクションを実施し、指標の  
達成を目指す

教育福祉会館運営協議会

・作成したロジックモデルを基に  
アクションを実施の評価  
・指標の進捗状況の評価

事業推進委員会

・アクションの実施  
・毎年ロジックモデルの見直し

## 2議題 (3) 事業推進委員会の今後の進め方等について

誰もが集える みんながつながる 地域へひろがるラコルタ柏

たとえば・・・Iさん(60代女性)

①柏に引っ越してきて知り合いがいない、何かしたい、園芸が好き、草むしりでも何でもいい  
(かしわ生涯現役窓口@パレット柏にて)



②ラコルタ柏で活動が始まっていた「ラコルタ柏ガーデンの会」(中央公民館の寄せ植え講座受講生による自主活動グループ)に参加 **誰もが集える**



③楽しく活動することで意欲がアップ、「自分でも寄せ植えのワークショップをやってみたい！(初めてなのでできるかどうか不安)」。多世代交流スペースの連携事業をご案内、多世代交流担当者と企画を検討し、知人と実施した多肉植物の寄せ植え講座は盛況。その後も開催。 **みんながつながる**



④その後、ほのぼのプラザでも、講師としてワークショップを開催 **地域へ広がる**

「ラコルタ柏ガーデンの会」活動継続中、一昨年ラコルタ柏フェスティバルで観た「柏おやじダンス」にも入会、昨年のフェスティバル エンディングでは踊りも披露！

教福連携による活動の機会の充実 (主体的な活動へ)、市民のwell-beingの向上(より良く生きる)

⇒市民による自立的な地域活動による地域共生社会の実現

# 3 ディスカッション

---

## ディスカッションのテーマ

3年後の「集い つながる ひろがる」について

## プレリニューアル事業推進委員会（1/18）での意見出しの方法

次の3点について出た意見をKJ法（※）にて分類をした

- ・ 3年後にラコルタ柏という公共施設で人が**集まっている**イメージ
- ・ 3年後にラコルタ柏という公共施設で人が**つながっている**イメージ
- ・ 3年後にラコルタ柏という公共施設から取組みは地域に**ひろがっている**イメージ

※KJ法：情報やアイデアをカードに書き出しグループ化して整理する手法

# 3 ディスカッション

## 3年後の「集い」イメージ

### コミュニティとインタラクション

- ・ ボーダレスで笑顔になれる場所
- ・ 出会いを求める人や団体がとりあえず来る場所
- ・ また来たね！と言い合える関係がある
- ・ 様々なフロアに様々な人がいる
- ・ 高齢者と幼児がなんだかわからないけど楽しそうに話している

### リラクゼーションとレクリエーション

- ・ 学校帰りの高校生や大学生にとって快適な場所
- ・ フリースペースで高齢者と学生がボードゲームで遊んでいる
- ・ それぞれが楽器を持ち寄ってセッションをしている

### 特別なイベントやサービス

- ・ 伝統芸が見れる
- ・ イベントや手続きなどの目的がなくても集っている
- ・ 11月22日結婚式を挙げられなかった人たちがお互いに祝う機会がある

### 学習と成長

- ・ 中学生～大学生が企業の人とつながれる
- ・ 福祉の学校というのが出来ている
- ・ テーマに沿って学べる

### 家族と子育てのサポート

- ・ 子育てに疲れたママパパが相談できてくつろげる場所
- ・ 小さなお子さんを連れたパパママが遊び場として使える
- ・ 子供が遊べる
- ・ 泣いてる赤ちゃんを来館者であやせる

### アクセシビリティと利便性

- ・ ふらっと訪れることができる居場所
- ・ 市役所に用がある人が終わったときにふらっと休みに寄れる
- ・ 用事がなくても来たくなる場所

# 3 ディスカッション

## 3年後の「つながる」イメージ

### コミュニティと交流

- ほかの学校の子たちと仲良くなって学校を越えた交流がある
- お互いのことを知らない人同士が同じ目的で作業できる
- 出会った人たちでラコルタ柏でイベント開催
- 違う大学の同じ専攻で学びあい
- 団体同士で活動の充実を意識して連携しようとする動き
- つながった人たちは新たな人ともつながり続ける

### デジタルコネクションとイノベーション

- ラコルタ内で行っているゲームなどにネットで家にいる人が挑戦できる
- ラコルタを介してリアルとバーチャルがつながる
- イベントなど共通の目的で他分野団体や個人がつながる

### イベントと娯楽

- 毎月もちつき大会している
- 推し活仲間で情報やグッズの交換

### 効率的なコミュニケーションと運営

- ラコルタに関わる関係者の相互のやりとりがスムーズになっている

### 快適な居場所としての施設

- やすらぐ空間
- ふらっと立ち寄ると誰かがいて話ができる
- 自分の好きを出してつながってくれる

### マルチジェネレーションと多様性

- ゆるやかな空間で多世代がいる
- 大人と子供一緒に地域別対抗運動会
- 子育て中のパパがパパならではののお話でパパ友をつくれる
- 知らない子をあやす
- 街で子どもを育てる

### 教育と文化の融合

- 産官学と市民が新しい事業や柏ブランドをつくる
- 教育と福祉がコラボした企画を実施

### 地域活動への波及

- ラコルタで学んだ人が自分の住む地域で活動始める
- ラコルタに戻りたくなるけど地元でも活動をする
- 音楽室の活動が地域へ広がる
- ラコルタの状態が地域に伝染しはじめる
- ラコルタで学んだことを近所に口コミで伝えたら仲間が増えてサークルになった

### 地域コミュニティの活性化

- 市民活動の底上げ
- 色々な地域でイベントや講座が開催できてつながる
- 集いに参加した人が町会でも同じことを始めるように投げかけていく

### イベントと文化の拡散

- ゆる募バンド演奏ツアー
- どこでもイベントが気軽にできる
- ステーションモールでイベント
- 柏でイベントをすることがあこがれになる

### 地域連携とパートナーシップ

- 他の施設とのコラボ企画
- ラコルタの活動がモデルとなり地域の近隣センターなど誰もが身近な場で集いつながり拡がる
- おやじの会支部で集まりの場をつくり町会活動につながっていく

### 教育と若者の関与

- 学校をつなげて学生のパワーをつける
- 「この間ラコルタでさ〜」と街の高校生が話すようになる
- 学校との関わりで1年ごとに新メンバーに拡がる

### ラコルタブランドの創造と拡散

- ラコルタ公認バッチのようなものを作りラコルタに関わった人に配布して広めていく
- ”#ラコ活”などでラコルタでの活動を調べる人、投稿する人が増加
- ラコルタって何？という質問に柏市民全員回答できる

### 地域を超えた影響と帰属意識

- 柏から世界へ人をつなげる
- 「いってきます」と「いってらっしゃい」がたくさん聞こえる場所になる
- 柏の枠を越えて柏に戻る